

ドル円の新たな脅威「トランプ」再登場」



共和党内での大統領選挙候補者選び

共和党討論会 ①8月23日 ②9月28日 ③11月8日 ④12月6日



「世の中の人々は私が誰かを知っている。それゆえ、私は討論を行わない」 (8/21) 以降、候補者討論会欠席

「(現在の政策金利) 高過ぎる」 (9/15)



「Trump with a brain (賢いトランプ)
(主要メディア)

ロン・デサンティス(フロリダ州知事)



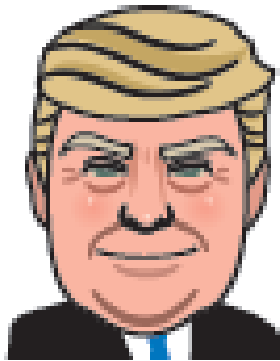
「民主党に負けるのが嫌なら新たな世代に託して欲しい」

ニッキー・ヘイリー(元サウスカロライナ州知事、米国連大使)

ドル円の新たな脅威「トランプ」再登場」

2024年11月の米大統領選挙に向けた主な日程

- 1月：アイオワ州党員集会/ニューハンプシャー州予備選挙
- 2月：ネバダ州党員選挙/サウスカロライナ州予備選挙
- 3月：スーパーチューズデー（多数の州で一斉予備選挙実施）
- 7月：共和党大会



ドナルド・トランプ

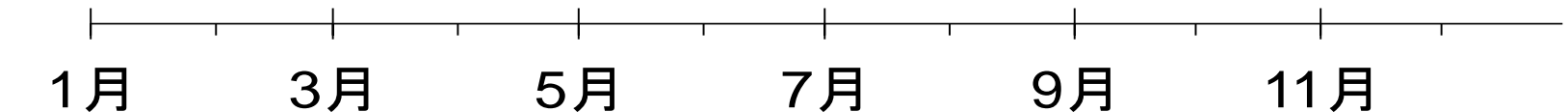


ジョー・バイデン

8月：民主党大会

11月：大統領選挙

- 3月：米議会乱入事件を巡る裁判/不倫問題を巡る裁判
- 5月：米機密文書を巡る裁判

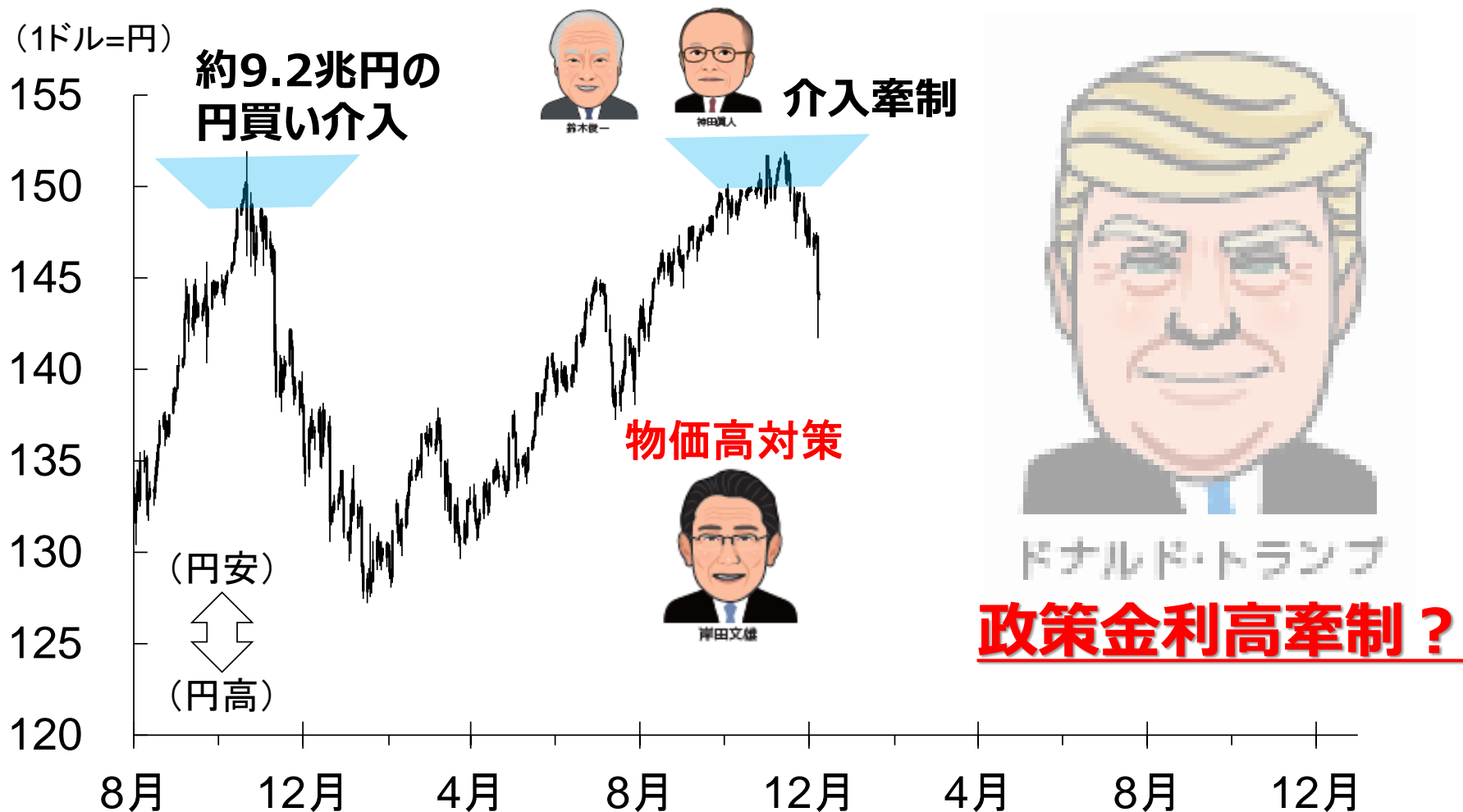


2024年

※2024年11月頃のFF金利は
4.25%割れ予想優勢

トランプ再登場に怯えるドル円

2024年はドル買い円売りの持ち高調整が強まるか



トランプ再登場に怯えるドル円

米雇用統計を控えた前哨戦

データ期間	予想	結果	前回改定値
2023年10月	942万人	873.3万人	935.0万人
2023年9月	926万人	955.3万人	949.7万人
2023年8月	883万人	961.0万人	892.0万人
2023年7月	950万人	882.7万人	916.5万人
2023年6月	965万人	958.2万人	961.6万人

10月JOLTS指数は予想を大きく下回っている

米労働省：JOLTS求人労働移動調査（JOLTS Job Openings）≒非農業部門の求人件数

データ期間	予想	結果	前回改定値
2023年11/26-12/2	22.0万件	22.0万件	21.9万件
2023年11/19-11/25	21.6万件	21.8万件	21.1万件
2023年11/12-11/18	22.3万件	20.9万件	23.3万件
2023年11/5-11/11	21.9万件	23.1万件	21.8万件
2023年10/29-11/4	21.9万件	21.7万件	22.0万件

11月上旬の申請件数は微増傾向
感謝祭後だから？

米労働省：新規失業保険申請件数

トランプ再登場に怯えるドル円

11月米雇用統計は12月8日金曜日22:30発表(東京時間)

11月失業率予想:3.9% (前回3.9%)

11月非農業部門雇用者数予想: +18.3万人 (前回15.0万人)

11月平均時給 (前月比) 予想: 0.3% (前回0.2%)

(前年比) 予想: 4.0% (前回4.1%)

ポイント

平均時給など賃金の伸びが鈍化なら労働需給の弛緩はインフレ圧力低下に

⇒12日の米国の11月消費者物価指数 (CPI) の先行指標

⇒最終判断は12月13日のFOMCでのパウエル議長見解



ドル円の新たな脅威「トランプ」再登場」

米利上げ局面終了見通しと相まって・・

